

国立大学法人 鹿屋体育大学

National Institute of Fitness and Sports in KANOYA

問合せ先：広報・企画室広報係

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地

TEL：0994-46-4818 URL <https://www.nifs-k.ac.jp/>

各種SNSで情報発信中！



X



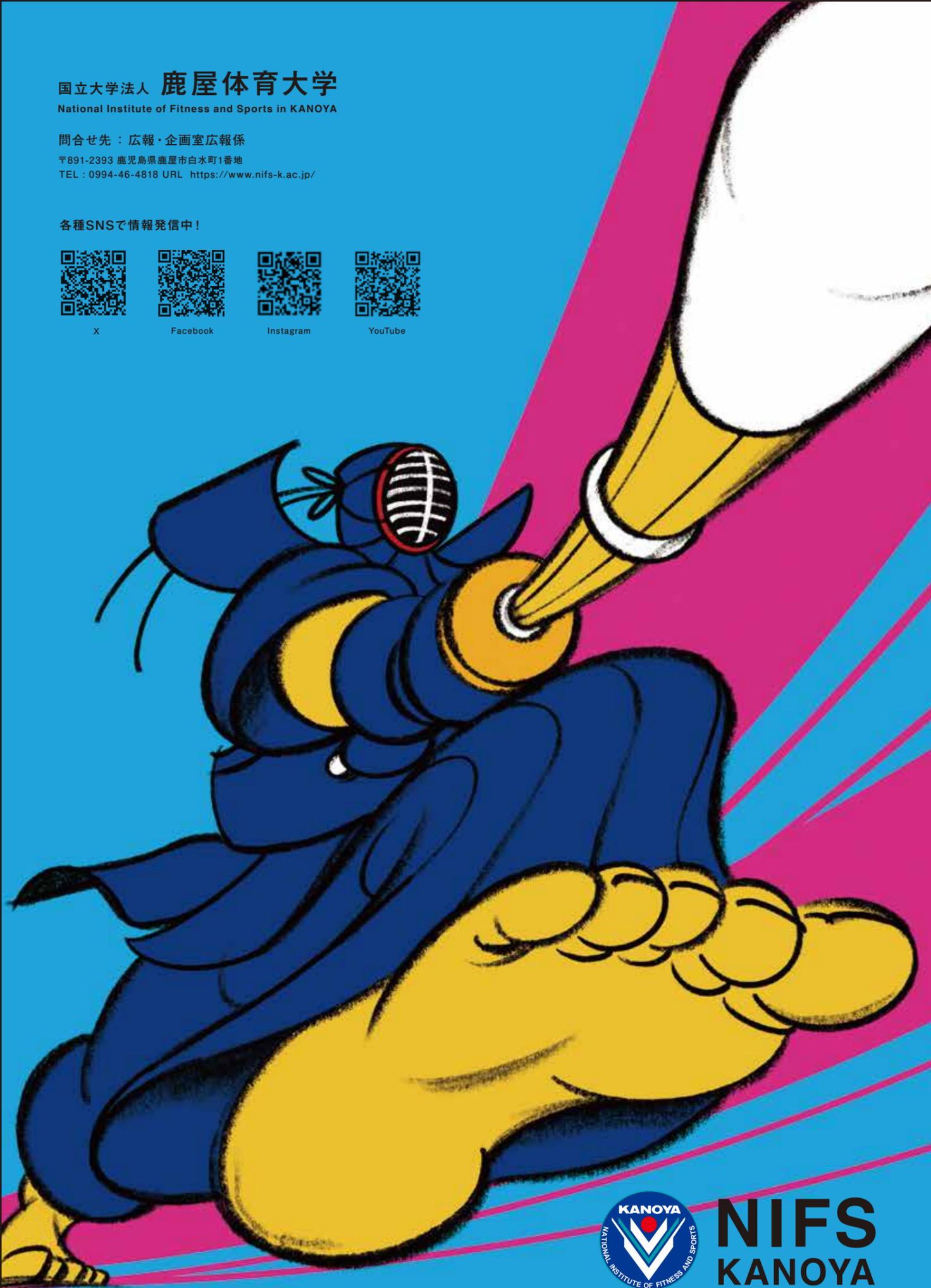
Facebook



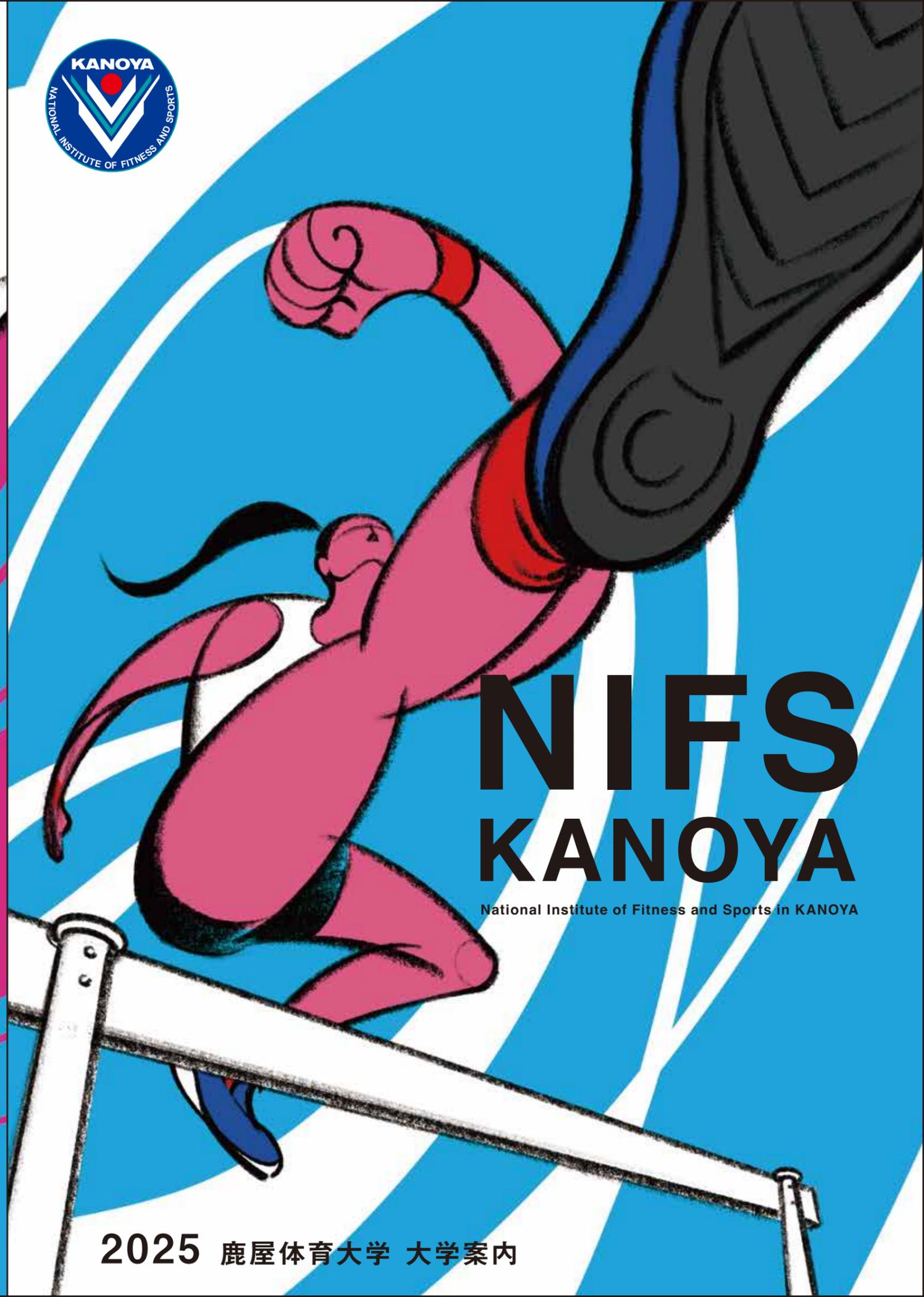
Instagram



YouTube



**NIFS**  
**KANOYA**



**NIFS**  
**KANOYA**

National Institute of Fitness and Sports in KANOYA

2025 鹿屋体育大学 大学案内



スポーツで  
未来を拓く  
自分を創る





# 体育学部



## アドミッション・ポリシー

- 【体育学を学ぶための基礎的な力を身に付けている学生】**  
文系・理系に偏ることのない基礎学力とともに、自分の得意分野の実践能力をも身に付けている学生
- 【自己表現ができる学生】**  
自分が身に付けた学力や実技で得た経験値を総合的に活用・応用し、スポーツ・武道および体育・健康づくりに関する新たな課題やその解決策を考察し、他者に伝えることができる学生
- 【新たな課題に挑む意欲のある学生】**  
礼節とスポーツマンシップを身に付けた、新たな課題に進んで挑戦しようとする、感性豊かで協調性のある学生

## カリキュラム・ポリシー

スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおける実践的かつ創造的で、市民性、国際性を備えたリーダーを養成するために、課程や学生の志向性に沿って、学年進行で1.専門性の深化と充実、2.社会人としての豊かな教養の涵養、3.将来を展望し、勤労観・職業観を醸成できるための教育課程を編成しています。

## ディプロマ・ポリシー

スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおける実践的かつ創造的で市民性、国際性を備えたリーダーを養成するための知識・能力を身に付け、かつ所定の単位を修得した学生に学位を認定します。

## 教育課程の編成

授業科目は原則として学期完結型の科目(学期毎に単位が取れる科目)として設定しています。ただし、一部の科目について、通年科目(1年間履修して単位がとれる科目)となっています。

	1年	2年	3年	4年
一般科目	コミュニケーション科目			
	社会・文化・自然科目			
	総合科目			
キャリア形成科目	キャリアデザイン科目			
専門科目	基礎科目A(人文・社会・自然系)			
	基礎科目B(指導・普及系)			
	応用科目			
	実験演習科目			
	関連実技科目			
	ゼミナール(卒業研究)			
専攻科目	専修科目			
	指導実践科目			
教職科目	教職			
	専門			

- コミュニケーション科目：国内はもとより国際社会で活躍できる語学力とコミュニケーション能力を涵養する科目
- 社会・文化・自然科目：社会の一員として、人間、社会、文化自然及び環境に関する教養や態度を涵養する科目
- 総合科目：社会の一員として、基礎的な情報リテラシー、表現的能力や討論力を身につける科目
- キャリアデザイン科目：スポーツリーダーとしての将来像と勤労観・職業観を醸成する科目
- 基礎科目A(人文・社会・自然系)：体育学の基礎となる人文・社会及び自然系の分野の内容を理解する科目
- 基礎科目B(指導・普及系)：スポーツ・武道及び体育・健康づくりについての指導や普及の基礎的な内容を理解する科目
- 応用科目：国民各層のスポーツ・武道及び体育・健康づくりを指導し、普及させるための専門的、応用的な内容を身につける科目
- 実験演習科目：スポーツ・武道及び体育・健康づくりに関する基礎的な科学的支援力や表現的能力を身につける科目
- 関連実技科目：スポーツ・武道及び体育・健康づくりに関する基礎的な実技力を身につける科目
- ゼミナール(卒業研究)：スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおける関心のあるテーマについて、体育学の知識を総合的に活用し、課題設定、解決、説明する能力を身につける科目
- 専修科目(アスリート・コーチング系/生涯スポーツ系/武道系)：スポーツ・武道及び体育・健康づくりに関して、年齢、目的等に応じた体系的な実技指導力や事業運営力を身につける科目
- 指導実践科目(アスリート・コーチング系/生涯スポーツ系/武道系)：専修科目等で身につけた体系的な実技指導力や事業運営力を実地的・実践的に活用し、深める科目
- 教職：中学校や高等学校の教員としての免許を取得するための教職に関する科目
- 専門：中学校や高等学校の保健体育の教員としての免許を取得するための専門(教科)に関する科目

また、授業科目は下表のように、履修(選択)の仕方により「必修科目」、「選択科目」、「自由科目」に分類されます。

区分	科目区分の特徴(ねらい)
必修科目	単一の授業科目で、その修得が義務づけられている科目
選択科目	複数の授業科目のうちから指定する科目数又は単位数の修得が義務づけられている科目
自由科目	必修科目及び選択科目を除き、その修得を卒業認定の要件とされている科目

## 授業時間

### 1：学期と授業時間割

学年を前期(4月1日～9月30日)と後期(10月1日～3月31日)に区分し、原則として学期ごとに授業科目の設定を行います。なお、授業は、原則として各学期とも15週(試験を課す場合は16週)にわたって行います。

授業は、下表のとおり行います。集中講義や学外授業などを行うことがあります。

- 前期：4月1日～9月30日
- 後期：10月1日～3月31日

	開始	終了
第1時限(90分)	8:30	10:00
第2時限(90分)	10:10	11:40
第3時限(90分)	12:40	14:10
第4時限(90分)	14:20	15:50
第5時限(90分)	16:00	17:30

### 2：休業日

休業日(授業を行わない日)は次のとおりですが、休業日においても特別な場合には授業を行うことがあります。

- ① 週休日(土曜日・日曜日)及び国民の休日に関する法律に定める休日
- ② 開学記念日(10月1日)
- ③ 夏期休業日(8月1日～9月30日)  
冬期休業日(12月26日～1月7日)  
春期休業日(3月11日～3月31日)
- ④ その他大学が定めた日  
注：休業日においても、特別な場合には講義を行うことがあります(集中講義等)。

### 3：授業の方法

講義、演習、実験、実習もしくは実技又はこれらの組み合わせにより実施します。また、授業は対面形式の他、遠隔形式で実施しているものもあります。※情報活用能力の育成等のため、ノートPC、タブレット等の情報機器を必携としております。



# スポーツ総合課程

スポーツ総合課程 3年

在学生からのメッセージ

## 福原 葵

FUKUHARA Aoi

### Q1:なぜ鹿屋体育大学に?

鹿屋体育大学は全国唯一の国立体育大学であり、教員免許を取得することができるということ、スポーツをする環境が整っており、バスケットボールに集中することができるという主にこの2つの点から入学を決めました。また、昔から知っていた先輩が在学していたこともきっかけの1つです。

### Q2:今頑張っていること、目標は?

課外活動と勉強です。課外活動では、全国の舞台でチームを勝利に導けるように日々練習に励んでいます。勉強では、単位取得はもちろん、教員免許を取得することを目標に毎日の講義に取り組んでいます。

### Q3:好きな授業はなんですか?

関連実技の授業です。いろいろな種目のスポーツを体験することができ、中には苦手なスポーツもありますが、他部活の学生がアドバイスをくれたり、一緒に苦手を克服したりしてくれるので、たくさんの学生との交流が増え、友好関係を築くことができます。

### Q4:鹿屋体育大を目指す人に一言!

鹿屋体育大学は、さまざまな地方からスポーツトップレベル学生が集まるので、何かに全力で取り組む姿勢を間近で学べたり、自身にとって刺激となる話を聞いたりできます。鹿屋体育大学を目指している皆さん、ぜひ一緒に目標に向かって頑張っていきましょう!

### 私の時間割<1年後期>

	月	火	水	木	金
1限	総合英語Ⅱ		体育学概論	体育・スポーツ史	
2限			解剖生理学	学校と教育の歴史	情報処理A
3限		健康教育学		キャリアデザインⅠ	
4限	柔道	バスケットボール	身体科学論		競技スポーツ論・実習Ⅰ バスケットボール
5限					競技スポーツ論・実習Ⅰ バスケットボール

■学校推薦型選抜 ■出身校:高知中央高等学校・高知県



### スポーツ総合課程の目標

スポーツ総合課程は、体育・健康づくりに関する科学的な基礎知識や応用能力を有し、競技スポーツ、生涯スポーツ、健康づくりに関する専門的能力を、理論と実践の往還を通じて修得することにより、バイタリティーを持ち、国際社会の進展に対応できる実践的かつ創造的で、市民性を備えたリーダーの育成を目標とします。

### 専攻系の紹介

#### アスリート・コーチング系

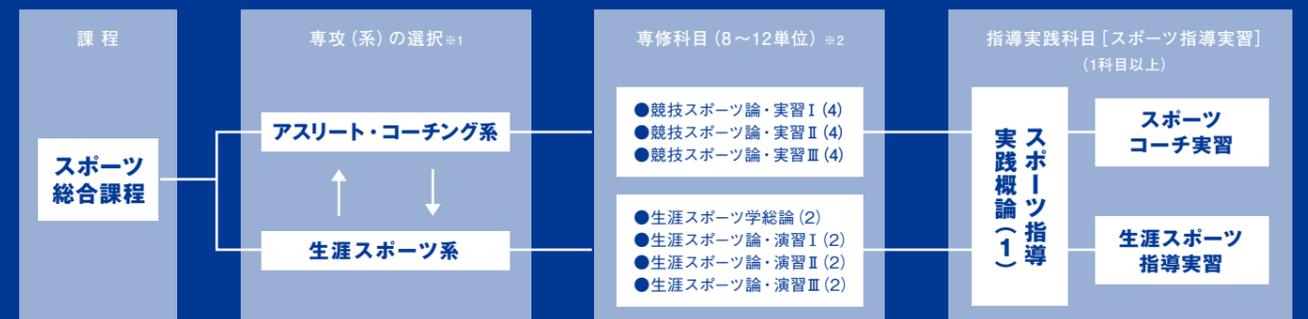
トップレベルの競技力の向上、ジュニア期からトップレベルまでのコーチングを行うことのできる人材を養成するコース。

#### 生涯スポーツ系

健康づくりのコーディネートやスポーツクラブ等の管理運営、プログラム開発を行うことのできる人材を養成するコース。

### 専攻科目の系の選択

※1) 決められた条件の中で、1つの系以上を選択できるものとします。スポーツ総合課程では2つの系より選択できます。※2) 各系の必修科目を示しています。(注) 選択した系以外で履修可能な他系を → で示しています。( )内は単位数





# 武道課程

## 武道課程の目標

武道課程は、体育・健康づくりに関する科学的な基礎知識や応用能力を有し、我が国発祥の身体運動文化として伝承され、今日において競技文化としても広く認識されている武道、特に柔道・剣道における心と技を伝統的修練形式である稽古を通じて修得することにより、武道の精神と、国際社会の進展に対応できる実践的かつ創造的で、市民性を備えたリーダーの育成を目標とします。

## 専攻系の紹介

### 武道系

武道における「こころ」と「わざ」を伝統的修練形式により学び、武道の実技指導を行うことのできる人材を養成するコース

## 在学生からのメッセージ

武道課程 4年

# 羽渕 泰造

HABUCHI Taizo

### Q1:なぜ鹿屋体育大学に?

国内唯一の国立の体育大学であるという点、私が幼いころから通っている柔道の町道場の先生の出身大学である点、中・高の保健体育教員免許の取得ができる点、さらにハイレベルな選手の集まる柔道部で競技力を向上したいと思い、受験しました。

### Q2:今頑張っていること、目標は?

勉強と課外活動の文武両道に励んでいます。柔道の大会でいい結果を残すことと保健体育教員に採用されることを目標にしています。

### Q3:好きな授業はなんですか?

武道文化論です。柔道や剣道を始めとした、武道の文化としての歴史や普及の仕方を学ぶことができます。また、いろいろな視点から武道を学ぶことができるため、武道の深い部分を楽しむことができます。

### Q4:鹿屋体育大を目指す人に一言!

鹿屋体育大学は、勉強と課外活動の両立ができる最高の環境です。全国からさまざまな競技の学生が集まっているため、とても良い刺激がもらえます。自然豊かな環境で勉強にも励むことができるので、皆さん一緒に頑張りましょう!

### 私の時間割<2年前期>

	月	火	水	木	金
1限		総合英語Ⅲ	保健体育科 教育法Ⅰ	武道史	
2限		スポーツ マネジメント 概論		運動生化学	
3限	テニス		教育法・ 教育行政		教意処置論・ 実習
4限	教育心理学				武道指導論・ 実習Ⅱ 柔道
5限					武道指導論・ 実習Ⅱ 柔道

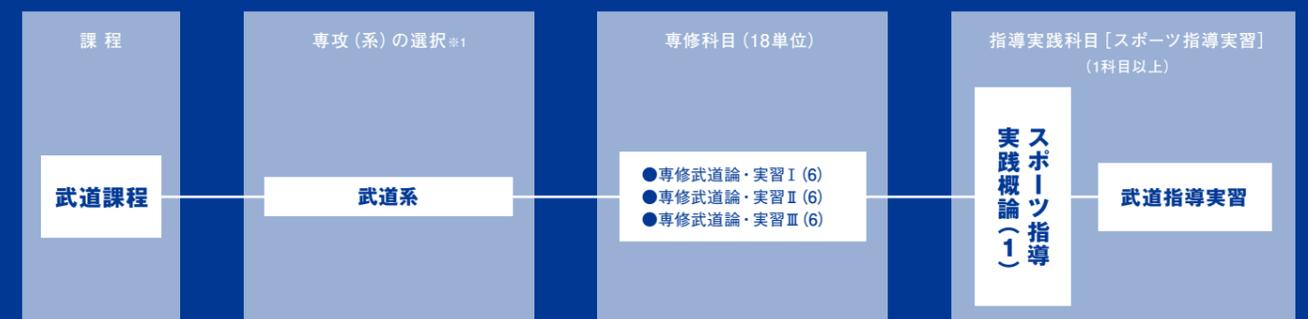
学外実習:介護等体験

■一般選抜 ■出身校:同朋高等学校・愛知県



## 専攻科目の系の選択

※1) 決められた条件の中で、1つの系以上を選択できるものとします。スポーツ総合課程では2つの系より選択できます。  
(注) 選択した系以外で履修可能な他系を → で示しています。( )内は単位数



在学生(編入学生)からのメッセージ

スポーツ総合課程 4年

# 山口 虎士

YAMAGUCHI Torao



**Q1:なぜ鹿屋体育大に?**

小さい頃からスポーツが大好きで、高校を卒業しスポーツ系の専門学校に進学しました。そこで社会の健康問題などの体育・スポーツが抱えるさまざまな問題を知り、その問題を少しでもスポーツを通して解決したいと思い鹿屋体育大学の編入試験を受験しました。

**Q2:今頑張っていること、目標は?**

現在、大学院進学を目標に日々勉強を頑張っています。また、本学が地域を巻き込んだイベントの企画や運営、広報スタッフとしての活動、同期の編入生と一緒に新たにバーベル部を設立し地域のイベントに参加するなど、授業以外の課外活動にも積極的に参加し頑張っています。

**Q3:好きな授業はなんですか?**

実技科目である海洋スポーツの授業が楽しく好きでした。海の近くに大学がある、鹿屋体育大学ならではの授業だと思います。普段、なかなか体験できないことを授業として専門的に学ぶことで、アウトドアスポーツやマリンスポーツに興味を持つことができました。

**Q4:鹿屋体育大を目指す人に一言!**

鹿屋体育大学は、豊かな自然に囲まれ、鹿屋でしかできないことがたくさんあります。

スポーツが好きな人、将来スポーツに関わる仕事がしたいと考えている人はぜひ、鹿屋体育大学に来て私たちと一緒に学びましょう。

私の時間割<3年前期>

	月	火	水	木	金
1限			保健体育科教育法Ⅱ		運動生理学
2限	教育の方法と技術教育とICT活用	スポーツ指導実践概論	ダンス	日本国憲法	
3限			学校保健	教師論	衛生学・公衆衛生学
4限	柔道	生涯スポーツ論・演習Ⅰ 健康・体力	運動学概論		
5限			体育学実験Ⅰ		
集中講義:ゼミナールⅡ・健康教育学・生涯スポーツ学概論			学外実習:介護等体験		

■第3年次編入学  
■出身校:福岡県立大牟田北高等学校/ヒューマンアカデミー福岡校



□ 体育学実験Ⅱ - バイオメカニクス -

本授業は、地面反力計、3次元動作分析システム、および位置座標測定システムを使い、バイオメカニクスの視点から身体運動を考える科目です。機器の測定技術を習得するとともに、データの分析方法及び解釈について専門理論を学習し、学生が研究計画の立案および研究を行うための素養を身につけることを目指した授業です。

Pick up | 注目授業

□ 保健体育科教育法Ⅲ

4年次の教育実習に向けた実践力を身に付けるために、保健体育科の目標や内容、指導法、評価法等について理論と実践を往還しながら、単元構造物、学習指導案等を作成して模擬授業を行います。模擬授業の実施に当たっては、選択領域を「球技ゴール型・ネット型」、「体づくり運動・器械運動」、「体育理論・保健」の3つに分け、その中から各自で2領域を選択します。



ゼミナール Seminar

ゼミナールは、少人数の学生が指導教員の下で、お互いに質疑討論を交わし、学習成果を発表しながら専門研究領域における知識を深め、研究方法を履修していく授業形態です。3,4年次の必修科目で、各指導教員により実施されます。ここでは、数あるゼミの中から3つを紹介します。

スポーツ・武道実践科学系 成田 健造ゼミ | 深く考えられると見える世界が変わる!

私たちのゼミでは、特に「深く考えられるようになること」を目指しています。そのために、学生が自身の考えや思いを言語化し、それを表現し、仲間と話し合うことを大切にしています。ゼミでは主に「水泳」をテーマとし、時には仲間の文章に質問・指摘したり、実験を自分たちで考えて実践・分析したりしています。卒業研究では、学生が自身の興味に気付くことから始まり、それを約1年間かけて探求します。その過程ではもちろん悩んだり苦労したりもしますが、ゼミの方針である「やるならちゃんとやった方が良いし、楽しい方が良い」を学生・教員の全員で実践しているのが私たちのゼミの特徴です。



**池田 匡佑さん** ■一般選抜  
IKEDA Kyosuke ■出身校:鹿児島県立与論高等学校

競技者としてのみならずさまざまな視点から水泳を見たいと考え、成田ゼミを選びました。ゼミでは水泳に関するバイオメカニクスや生理学、心理学などの研究を通して論理的思考力や伝える力を養うことができます。またその中でも先生や学生同士が互いに尊重し合い、楽しい雰囲気の中で活動しており、水泳選手としても人間としても成長することができます。将来はゼミで培った力を生かし、地元与論島でスポーツの魅力伝える人間になりたいと考えています。



スポーツ生命科学系 宮崎 輝光ゼミ | 競技力向上のための巧みな身体運動を探る



私たちのゼミでは、走・投・跳などのさまざまなスポーツ動作を三次元計測し、競技力の向上とけが予防に必要な身体運動を探求しています。所属するゼミ生は、ウィンドサーフィン、垂直跳び、400m走など、自身の興味・関心のある動作を対象とし、それぞれの研究計画を立案していきます。鹿屋体育大学には、スポーツ動作の分析に必要な広い実験場と豊富な実験機材が備わっています。これらを活用して、トップアスリートの巧みな身体運動の原因に迫ろうとしています。

**岡 知里さん** ■一般選抜  
OKA Chisato ■出身校:北海道立札幌北陵高等学校

スポーツを「数字」で語るといふ魅力に惹かれて宮崎ゼミに入りました。現在は動作の獲得・改善に動画のフィードバックはどのような影響を与えているのかを研究しています。皆さんも競技力向上のために、動画を見てフォーム修正などをしたことがあると思います。「客観的に自分をみる」ことはどの程度有効であるのかを「数字」で評価します。そうすることで、将来、視覚障がい者が競技力向上するための方法を開発したいと考えています。



スポーツ人文・応用社会科学系 北村 尚浩ゼミ | 社会における体育・スポーツを俯瞰する力を

私たちのゼミでは、文献抄読や統計、体験を通して、社会における体育・スポーツについて、さまざまな視点から解き明かすことを目的とした活動を行っています。ゼミでは、自身の研究テーマに関連する文献を読んでまとめ、その概要を発表し、全員で意見交換などを行います。専門競技が異なる学生が集まっているため、自分とは違った視点での意見をもらえることが多く、新たな気づきを得ることができます。また、スポーツイベントの運営補助やスタジアムのフィールド調査など、机上では学ぶことができないことを体験を通して学ぶ機会もあり、自分の視野を広げることができる、活動的なゼミとなっています。



**林 凜香さん** ■一般選抜  
HAYASHI Rinka ■出身校:佐賀県立唐津東高等学校

運動部活動の地域移行問題に興味があり北村ゼミを選択しました。文献抄読や意見交換を通して、地域移行だけでなく、体育・スポーツをとりまくさまざまな社会問題についての知識を獲得することができています。今後は、運動部活動の地域移行の取り組みから、自身の専門競技で日本の伝統文化でもある剣道の町道場が衰退している現状に歯止めをかける方策について調査研究を通して、考察・提案をし、剣道競技の発展につなげたいと考えています。





# 大学院

## 大学院体育学研究科の目的

鹿屋体育大学大学院体育学研究科は、スポーツ・健康に関する学術の理論及び応用と実践が一体となった教育研究を展開し、その深奥をきわめ、または高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した学力を培い、スポーツ文化の進展及び国民の健康増進に寄与することを目的としています。

令和6年度より、次世代研究者挑戦的研究プログラムに採択されました。博士課程の学生に対する支援プログラムとなっており、詳細はQRコードよりご覧ください。



## 大学院生からのメッセージ

博士後期課程・体育学専攻・1年

# 福村 寿華

FUKUMURA Juka

■出身校：鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻修士課程

## 多種多様な環境

東京五輪にアーティスティックスイミング日本代表として出場した後、「勉強したい!」という思いから鹿屋体育大学の大学院に進学しました。現在は、身体の芸術的表現によって観戦者にどのような感情が生じるのか、また身体表現による感動のメカニズムについてスポーツ心理学の観点から研究をしています。将来は競技実践現場と学術のどちらにも通用する人材となる研究者を目指しています。本大学は、競技実践現場と研究を繋げることができる大学、またスポーツ科学のさまざまな研究分野を学べる大学です。ぜひ一緒に自身の可能性を広げることのできる大学で学びませんか？



## 体育学専攻

### ■ 修士課程

スポーツや身体運動を通して、国民が健康で幸福を享受できる社会の構築に貢献する専門的・実践的な能力の養成及び職業人として中核的な役割を担う人材の育成を目指しています。

### ■ 博士後期課程

体育学に関する最先端の研究活動を推進するとともに、スポーツや身体運動を通して、国民が健康で幸福を享受できる社会の構築に貢献する高度な専門的能力を有する人材の育成を目指しています。

### ■ 体育学・スポーツ科学連携大学院教育プログラム

本プログラムは、鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻を中心として、複数の大学が連携・協力して教育・研究指導を行うプログラムです。

### 連携校

熊本大学大学院教育学研究科(修士課程・博士後期課程)  
宮崎大学大学院教育学研究科(修士課程・博士後期課程)  
鹿児島大学大学院教育学研究科(博士後期課程)  
福岡県立大学大学院人間社会学研究科(博士後期課程)

## 国立スポーツ科学センター (JISS) との連携大学院

(博士後期課程)

国立スポーツ科学センターを主な勉学の間として、同センターの特色を生かした授業科目の履修及び研究指導を受け、鹿屋体育大学大学院の博士(体育学)の学位取得を目指すものです。



## 筑波大学との共同専攻

### スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程)

スポーツというツールを用いて、国内外で生じている課題の解決に貢献できる人材の育成を目指す修士課程です。本学と筑波大学・日本スポーツ振興センターの3機関が共同して、スポーツを通じた国際開発と平和に関する実践的能力を養う教育プログラムを提供します。



### 大学体育スポーツ高度化共同専攻 (3年制博士課程)

大学体育スポーツの充実のために、教育指導と研究の循環を高度に展開できる能力育成を軸とした教育指向型の博士課程です。本専攻は筑波大学と本学との共同設置で運営しています。各大学の専門性・独自性を最大限に生かしながら、現職教員の方にも可能な限り無理なく受講ができるように、オンラインでの授業実施や週末の授業実施など、カリキュラムが工夫されています。





## キャリア形成支援センター

キャリア形成支援センターは、就職やキャリア形成について学生の皆さんをサポートするためのセンターで、以下の設備等を備えており、学年に関係なくだれでも利用できます。

- 就職相談室（就職相談員が常駐しています）
- 求人資料、各種就職専門書・専門雑誌、資格試験雑誌等
- 貸出用就職関係図書



### 教員対策・公務員対策

模擬試験を年数回実施しています。  
また、希望者に対しては、模擬面接も随時実施しています。

### 就職ガイダンス

各学年に応じた多くの就職情報を提供しています。

### 就職塾

年数回、外部講師を招いて「就職塾」を開講しています。この企画では、職業選択や自己分析についてアドバイスいただくとともに、履歴書の書き方や面接の心構えについても指導してもらえます。

### 学内企業説明会

学内に企業の採用担当者による企業説明会を開催しています。

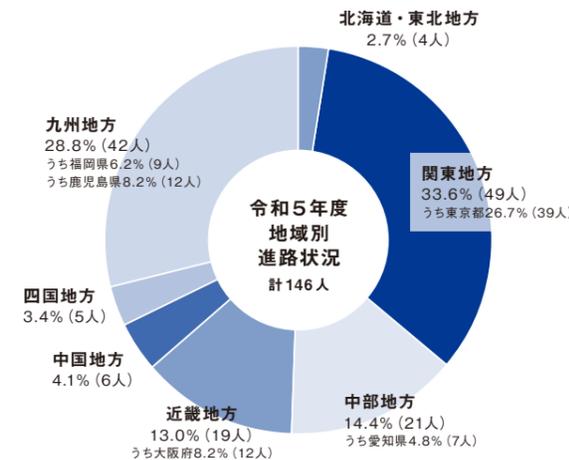
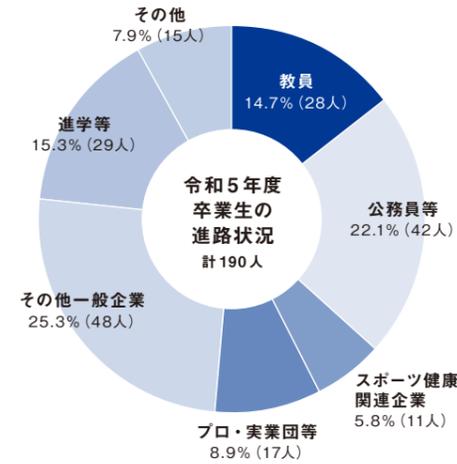
### 合同企業説明会

年1～2回福岡市で開催される合同企業説明会に、借り上げバスを利用して「日帰りバスツアー」を行います。

## 就職支援事業等（主なもの）

<b>1</b> 年次	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅠ <input type="checkbox"/> キャリアデザインⅡ <input type="checkbox"/> 就職ガイダンス <input type="checkbox"/> 教員採用・公務員模擬試験
<b>2</b> 年次	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅢ <input type="checkbox"/> 企業実習 <input type="checkbox"/> インターンシップ <input type="checkbox"/> 就職ガイダンス <input type="checkbox"/> 就職塾 <input type="checkbox"/> 就活スタートアップ講座 <input type="checkbox"/> 教員採用・公務員模擬試験
<b>3</b> 年次	<input type="checkbox"/> キャリアセミナー <input type="checkbox"/> キャリアコミュニケーション <input type="checkbox"/> キャリア対策セミナー <input type="checkbox"/> 企業実習 <input type="checkbox"/> インターンシップ <input type="checkbox"/> 学内企業説明会 <input type="checkbox"/> 学外合同企業説明会 <input type="checkbox"/> 就職ガイダンス <input type="checkbox"/> 自己分析・自己PR対策講座 <input type="checkbox"/> SPI対策講座 <input type="checkbox"/> 面接・グループディスカッション対策講座 <input type="checkbox"/> 就職塾 <input type="checkbox"/> 教員採用・公務員模擬試験 <input type="checkbox"/> スポーツ指導実習
<b>4</b> 年次	<input type="checkbox"/> 教員採用・公務員模擬試験 <input type="checkbox"/> 教員採用試験直前対策 <input type="checkbox"/> 教育実習 <input type="checkbox"/> 模擬面接 <input type="checkbox"/> エントリーシート・履歴書の添削

## 就職実績



## 主要就職先

過去3年間の主な就職先・進路先<令和3年度卒～令和5年度卒>  
（敬称略・順不同）

### ■ 教員（臨時的任用教員・非常勤講師を含む）

東京都、千葉県、愛知県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県 ほか15 府県

### ■ 公務員等

【警察官】警察庁、北海道警、警視庁、神奈川県警、大阪府警、兵庫県警、福岡県警、佐賀県警、長崎県警、宮崎県警、鹿児島県警 ほか10 県 【刑務官】東京拘置所、和歌山刑務所、京都刑務所、大阪拘置所、神戸刑務所、広島拘置所、北九州医療刑務所、福岡刑務所、佐賀少年刑務所、長崎刑務所、熊本刑務所、宮崎刑務所 【消防士】東京消防庁、奈良県広域、名古屋市、北九州市、直方市、鹿児島市、垂水市、ほか3自治体 【行政職】大田区、鹿児島県、山口市、姫路市、鹿屋市、始良市、山口県警察事務 ほか12自治体 【その他】海上保安庁、防衛省、鹿児島県スポーツ協会、佐賀県スポーツ協会、福岡県立スポーツ科学情報センター ほか4自治体

### ■ スポーツ健康関連企業

ミズノ、ニッキー、ゴールドウィン、アルペン、ラコステジャパン、セントラルスポーツ、五井病院メディカルフィットネスREBODY、トミオカ体操スクール、太陽スポーツクラブ、軽井沢高原ゴルフ倶楽部、松波総合病院、イトマンスイミングスクール、スポーツコミュニティ、ジュビロ、LAVA international、EF Education-NIPPO Development Team、米田功体操クラブ、酒井医療、ルネサンス、ほか約20 社

### ■ プロ・実業団等の選手

【サッカー】横浜F マリノス、ロアッソ熊本、鹿児島ユナイテッドFC、湘南ベルマーレ、栃木SC、ほか 【バレーボール】NEC レッドロケッツ、デンソーエアリービーズ、JT マーベラス、久光スプリングス、プレステージ・インターナショナルアランマーレ、ほか 【バスケットボール】新潟アルビレックスBB ラビッツ、ライジングゼファーフクオ、アクアテック 【自転車】Ciel Blue鹿屋、TEAM MATRIX POWERTAG 【陸上競技】田子重、マツダ、エディオン、西日本幼児研究所ドームクラブ、ほか 【体操競技】徳洲会体操クラブ、相好体操クラブ 【硬式野球】富良野ブルーリッジ、火の国サラマンダーズ、エイジェック、日本製鉄室蘭シャークス、ジェイプロジェクト硬式野球部、ほか 【柔道】ALSOK福岡、日本エースサポート、戸高鉱業社 【剣道】パナソニック、上地自動車学校、NTTコムエンジニアリング

### ■ その他の一般企業

積水ハウス、一条工務店、グローリー、ガイアフローディスティリング、丸菱ホールディングス、岡谷電機産業、コンフォートジャパン、リコージャパン、オージーケーカブト、東芝テック、菱越工業、オープンハウス、サン・ダイコー、九州三菱電機販売、トヨタカローラ鹿児島、南九州マツダ、コカ・コーラボトラーズジャパン、中部電力パワーグリッド、みずほ証券、静岡銀行、岡三証券、鹿児島銀行、JA全農いばらき、ALSOK福岡、レパレージズ、日本郵政、ウィルグループ、アイ・ケイ・ケイ、パナソニックホームズ不動産、イオンビッグ、西日本電信電話、西日本映像、南国産産、鹿児島放送、福岡トヨペット、レッドパロン、ソニー損保 ほか約140社

### ■ 進学

鹿屋体育大学大学院、筑波大学大学院、和歌山大学大学院、兵庫教育大学大学院、神戸大学大学院、奈良教育大学教職大学院、長崎大学大学院 ほか

武道課程の就職率※ 6年連続

# 100%達成

※就職率とは就職を希望する者に対する就職者の割合

## 就職活動体験談

## 「周り協力しながら」

自分の鍛えてきた体を活かしながら、人のためになれる消防士になろうと決めたのは大学3年生の夏頃でした。そこから独学で勉強などを進めていましたが、小論文の書き方や面接について分からないことが多かったため、就職相談員に相談しました。10回ほど相談に行きましたが、私の相談に対していつも親身になって答えてくださり、知らなかった知識やポイントなどを教えてくださいました。就職活動は1人でやるというイメージがありましたが、就職相談員と話すことで、自分を見つめ直し、視野が広がるきっかけになったと思います。就職活動は自分1人で考えがちですが、進路で迷っている方はぜひ気軽に相談に行ってください！



# 武士俣 文孝

BUSHIMATA Fumitaka

スポーツ総合課程  
出身高校：新潟県立長岡大手高等学校  
就職予定企業名：東京消防庁

## スポーツについて極められる場所

高校生の頃「教師になるんだ!」と鹿屋体育大学への進学を決めました。入学後、競技力の高い友人やさまざまなスポーツへの関わり方を知り、私自身のスポーツに対する視野を広げることができました。

また、競技に集中できる環境、少人数での授業で、スポーツやアスリートとしての知識、実力を伸ばすには日本一の場所であると4年間を通して感じました。

競技を極めたい、スポーツについて学びたい、教師になりたいなど多種多様な目標を高いレベルで持つ仲間とともに4年間を過ごしてみたいはいかがでしょう?

Top Project 株式会社

**小手川 聖修** KOTEGAWA Seishu

令和6年3月卒業 スポーツ総合課程 福岡県立筑紫高等学校・福岡県



YouTube



## Messages From Graduates

卒業生からのメッセージ

### 自分を育てる4年間

スポーツについて深く学びたいという思いがあり、鹿屋体育大学に入学を決めました。大学では幅広い知識の学習と、地域の人々との交流の中で、スポーツに対する新しい考え方を学びました。競技に打ち込める素晴らしい環境と、尊敬できる先生方、かけがえのない仲間。鹿屋体育大学では新鮮で充実した4年間と、選んで良かったと思えるような大学生活が待っています。皆さんの夢を心から応援しています!

大田区役所

**今村 ひまわり**

IMAMURA Himawari

令和6年3月卒業 スポーツ総合課程  
岡山学芸館清秀中学校・高等部・岡山県



YouTube



### 自分自身と真剣に向き合える4年間

トップレベルのチームでバレーボールをしたいと思い入学しました。日本一を目標に掲げ、仲間と切磋琢磨しながら技術力向上に励んだ4年間は非常に充実し、自分を律する力が付くとともに、スポーツをするだけでなく、支えることの大切や楽しさを学ぶことができました。また、授業では専門的な知識を吸収し、競技や就職活動に生かすことができました。

鹿屋体育大学は自分自身と真剣に向き合うには最適な環境です。人として何倍も成長できますし、自分の長所を生かした道も見つけられます。皆さんも濃い4年間となるよう、頑張ってください。

富山県立新川みどり野高等学校

**佐伯 怜々亜**

SAEKI Lalaa

令和6年3月卒業 スポーツ総合課程  
富山県立富山高等学校・富山県



YouTube



## 優先順位をつけて頑張りましょう!

大学というのは、社会人になる前の最後の学生段階ということもあり、さまざまな苦勞をすることがあると思います。勉強も頑張らないといけない、課外活動も頑張らないといけない、生活のためにバイトも頑張らないといけない、3年生にもなると就職活動や教員採用試験の勉強をしないといけないなど、たくさんやるが出てきます。

その時に何かを諦めるのではなく、優先順位をつけて、諦めずに頑張り続けて欲しいと思います!何かを諦める必要は決してないし、どれかを捨てる必要もない。その中で、今の自分には何が1番重要なのかを考え、それから順番に努力して成果を残してもらいたいと思います。

全てを諦めずに取り組んだ結果は、自分の選択肢の多さに繋がり、社会人になった時に必ず生きてくるものだと思います。皆さんのさらなる活躍を期待しています!

株式会社ディアーズ・ブレイン  
(ザ・ベイスイート 桜島テラス)

**高原 大武** TAKAHARA Taimu

令和6年3月卒業 武道課程  
近畿大学附属広島高等学校・中学校福山校・広島県



YouTube



# 課外活動

Extracurricular Activities

本学には、現在、23の体育系課外活動団体があり、ほとんどの学生が加入しています。特に、多くの体育系課外活動団体では、全国規模の大会で優秀な成績を収めるなど、活発な活動を展開しております。課外活動は、学生が自主的に行う活動であり、社会の一員として必要な資質を身に付けたり、教養を高めるなどの大切な役割を担っています。また、課外活動を通じて得られるさまざまな体験は、学生生活をより充実させ、一生忘れることのできないすばらしい思い出にもなります。したがって、学生が各自の関心と適性にあった課外活動団体に所属し、より高い専門的知識や技能を身に付けるために積極的に活動することをお勧めします。



硬式野球部

部員：89名



陸上競技部

部員：98名



テニス部

部員：25名





男子バレーボール部  
部員：12名



男子バスケットボール部  
部員：22名



女子バレーボール部  
部員：25名



女子バスケットボール部  
部員：29名





サッカー部  
部員：87名



体操競技部  
部員：23名



ラグビー部  
部員：3名



水泳部  
部員：40名





ヨット部  
部員：13名



柔道部  
部員：76名



剣道部  
部員：117名



漕艇部  
部員：4名





自転車競技部

部員：24名



なぎなた部

部員：10名



カヌー部

部員：26名



セバタクロー部

部員：3名





ウインドサーフィン部

部員：6名



ダンス部

部員：4名



ゴルフ部

部員：3名



バーベル部

部員：11名



4

- 新入生オリエンテーション
- 入学式
- 学長表彰式
- 新入生歓迎会・新入生合宿研修
- 前期授業開始
- 競技力向上の会



楽しく学ぶ!がモットーです。

5

- 体育会定例総会



ゼミ仲間との記念撮影!

6

7

- オープンキャンパス
- 交通安全・防犯講習会
- 学期末試験



七夕の準備もできました!

8

- 第3年次編入学試験
- 夏期休業

9

- 大学院共同専攻入試



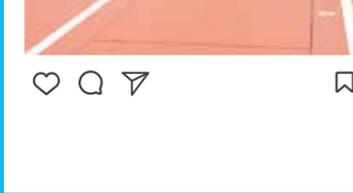
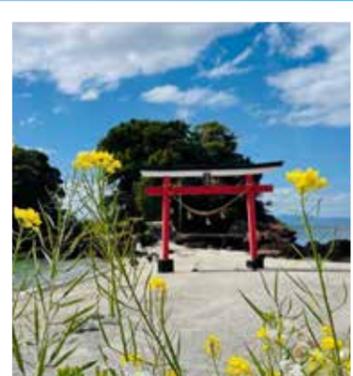
毎年恒例!かのや夏祭り

# Campus Calendar

キャンパスカレンダー



みんなとミーティング中です。



夕暮れがとてもキレイでした!



風船を使った授業!すごく盛り上がりました!



卒業おめでとう!



校内一面銀世界です!



恒例行事の「蒼天祭」。すごく白熱しました!



蒼天祭!パワー!



- 開学記念日(10/1)
- 後期授業開始
- 総合型選抜(SS)入試第2次選考
- オープンキャンパス
- 大学院体育学専攻入試

10

- 健康セミナー
- 学校推薦型選抜・特別選抜
- 学園祭「蒼天祭」
- オープンキャンパス

11

- 体育会定例総会
- 冬期休業

12

- 大学入学共通テスト
- オープンキャンパス

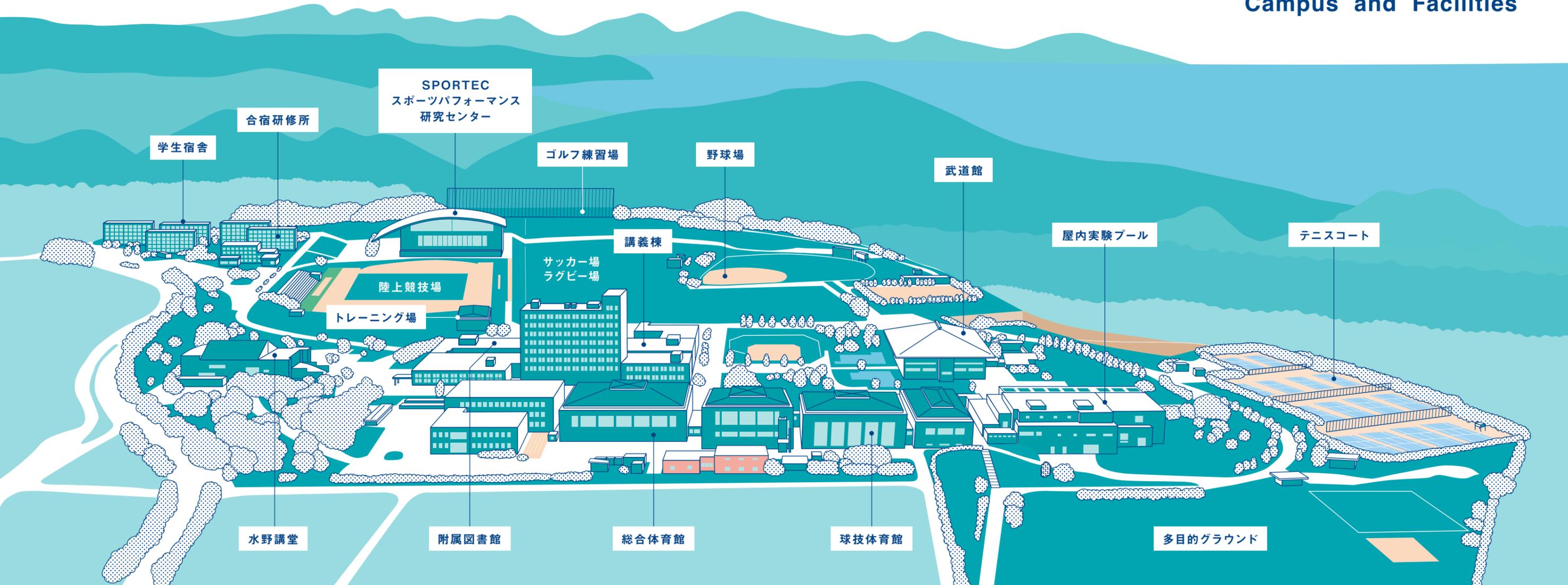
1

- 学期末試験
- 競技成績報告会
- 学生リーダーズセミナー
- 一般選抜・私費外国人留学生入試

2

- 春期休業
- 卒業式・学位記授与式
- 学長表彰式

3



### SPORTECスポーツパフォーマンス研究センター

SPORTECスポーツパフォーマンス研究センターは、国内初の最先端スポーツ科学研究設備を備えた学内共同教育研究施設です。スポーツ現場のコツやカンといった「実践知」を科学的エビデンスとして創出・還元するスポーツパフォーマンス研究を推進するため2018年に設置されました。屋内スポーツ実験室には主要設備として、世界最長の50mフォースプレート、フォースプレート一体型マウンドおよびバッターボックス、モーションキャプチャシステム、オブジェクトトラッキングシステム、ハイスピードカメラ、球質測定システム等の最新の測定機器に加え、可動式カメラ架台、大型モニター 2台が設置されています。スポーツ実験室は約3,500㎡(70m×50m)の広さで、高さ15m、床は人工芝と陸上用のウレタン走路(屋内70m、屋外40mの最長110m)で構成されており、屋外(屋根付き)にはテニスコートが一面併設されています。施設内では、陸上、テニス等の個人種目に限らず野球やサッカー等のチーム種目におけるゲームパフォーマンス分析など多様なスポーツパフォーマンス測定を実施することが可能です。本学初のネーミングライツ施設です。

## 施設紹介

### Campus and Facilities



### 附属図書館

附属図書館では、教育研究活動に必要な専門図書や一般教養図書のほか、体育・スポーツ、レクリエーションや武道分野の雑誌、映像資料等DVDも数多く所蔵しています。電子ジャーナル、英文多読に最適な電子図書も利用できます。また、グループ学習室、NIFSラコモといったグループ学習やオンライン授業等で利用できるスペースがあり、学生の自学自習の場として活用できます。



### 屋内実験プール

単に水泳競技用に使用するだけでなく、「泳ぎ」について運動力学、運動生理学的見地から科学的に教育研究活動が行えるよう最新鋭の機器を備えた施設です。1階は、50m×8レーン(25m×8レーンに変更可能)、水深2.0m～4.0m、高飛び込み5m、実験研究用コース(スイムミラー、ペースメーカー等の実験用器材を設置)、水泳のフォームをあらゆる角度から分析できる減圧調整可能流水プール、データ解析室等の設備を備えています。2階はミーティングルームのほか、上部からもビデオ撮影及び見学ができるキャットウォークも設置されています。水温は適温に調整され、薬剤注入や滅菌が自動的にできる循環濾過装置も設置されています。



剣道場



柔道場

### 海洋スポーツセンター

海洋スポーツに関する実践的指導者の養成、競技力向上(ヨット、ウインドサーフィン、カヌースプリント、ボート等)、生涯スポーツ(セーリング、SUP、シーカヤック、スキンドайビング、磯遊び等)の展開といった事業のもと、理論教育・実践指導・研究活動に取り組んでいます。また、公開講座の開催や関連団体のセンター活用など、施設開放も実施し、学外の海洋スポーツ関係者・団体との交流・研修も行っています。海洋スポーツ各事業・活動・研究成果などの情報を学内外に発信することによって、幅広く海洋スポーツの普及・振興に努めています。



陸上競技場

## 学生宿舎紹介

学生宿舎は、大学敷地の一角に位置し、1棟70名収容の建物5棟設けています。部屋はすべて個室(約6畳)で、収容人員は350名(男子280名、女子70名)、現在、在学生全体の約4割の学生が入居しています。棟内は、居室のほか、各階に共用施設として補食談話室、洗面、洗濯室、浴室、トイレ等があります。

寄宿料等は、1カ月当たり1万7800円(寄宿料4300円、運営費8500円、居室電気料5000円)です。規則正しい生活を送ることができるように、学部1年生から3年生については学生食堂での朝食摂取を入居の条件としています。

朝食代:年額8万4000円(令和6年度)、年度当初に前納(理由がある場合は、事前の欠食届提出により返金)

寝具類(掛・敷布団、毛布、枕、シーツ及びカバー)は、衛生管理面を配慮して入居者全員分を大学指定の業者からリースしています。消耗品(トイレトーパー、指定ゴミ袋、ゴミ袋、食器用スポンジ・洗剤、居室用蛍光灯)は入居者から徴収している運営費で購入しており、管理人室で払い出します。



居室は、すべて個室(洋室)になっています。広さは約10㎡(長方形で約6畳)です。



## 学生宿舎 Q&A

Q.

入居選抜方法について

**A** □ 新入生においては、(1)学生宿舎生活の支障の有無、(2)自宅から大学までの距離及び交通手段、(3)家庭状況及び経済状況、について調査して選考を行います。加えて2年生からは、各種宿舎行事への出席状況や、日頃の生活態度なども審査対象になります。学生宿舎の入居許可期間は1年間(4月～翌年3月)ですので、入居後も毎年度選考を行います。

Q.

自動車の乗り入れについて

**A** □ 学生宿舎には約150台分の入居者用駐車場があります。駐車場の利用は許可制ですので、学生宿舎管理人室で駐車場の空き状況を確認し、申請書類を提出することで利用できます。なお、利用できるのは原則学部2年生以上で、学生宿舎から大学へ自動車通勤することはできません(大学と隣接しているため、徒歩で通学可能です)。

Q.

周辺アパートについて

**A** □ 大学周辺には学生向けアパート等が点在しており、家賃は、地域、部屋の設備等により異なりますが、6～8畳のキッチン、バス、トイレ付きで、2万5000円～4万円程度です。大学から5kmほど離れた西原地区は、家賃相場が多少上がりますが、スーパー、コンビニ等が大学周辺より多く生活至便です。

学生宿舎利用者

山口 乃愛

スポーツ総合課程 4年

徒歩 7分

Q1:寮の良さは何ですか?

課外活動に関係なく友達ができることと、光熱費や水道代が比較的抑えられること。

Q2:学生生活の楽しみは?

地元(北海道)とは違うご飯や文化を今のうちに謳歌しておくこと。九州一周旅行したり、バイトしたり、競技に打ち込んだり、社会人になったら難しいであろうことを今のうちにたくさん経験しておきたいと思っています。

Q3:お気に入りの場所やお店を教えてください

「お食事処 神田」と「トリガル」です。神田は安くても多く、メニューもたくさんあって美味しい大好きなお店です。トリガルはパン屋さんで、明太ポテトとメロンパンが特におすすめです!

Q4:休みの日は何をしていますか?

陸上のサークルに参加したり、週末を利用して旅行に行ったり、おでかけしていることが多いです。食べることが大好きなので、各地の美味しいものを開拓しています。また、御朱印集めが趣味なので九州各地の御朱印集めを着々と進めています。

1日の流れ

- 7:15 ● 起床
- 8:15 ● 大学へ
- 8:30 ● 授業
- 11:40 ● 授業
- 12:40 ● 昼食
- 14:10 ● 授業
- 14:30 ● 帰宅
- 16:00 ● 買い物など
- 17:00 ● 夕食作り
- 18:30 ● 夕食
- 課題や娯楽、家事など
- 22:00 ● 入浴
- 24:30 ● 就寝

1カ月の生活費

家賃(寮費).....	17,800円
食費.....	30,000円
日用品.....	3,000円
娯楽費.....	20,000円
貯金.....	15,000円
交通費.....	3,500円
<b>計.....</b>	<b>約8万9300円</b>



アパート・マンション利用者

原田 雄太郎

スポーツ総合課程 4年

車 約5分

Q1:アパートの良さは何ですか?

自由なところです。自分の好きなおしゃれなお家を作ることができますね! 1人で寂しい時は友達をよんじゃいましょう!

Q2:学生生活の楽しみは?

たくさんの友人と多くの時間を過ごすことができる所です。出身地、専門競技、学年など関係なくたくさんの友人、知り合いができます! 授業で仲良しになってご飯に誘っちゃいましょう!

Q3:お気に入りの場所やお店を教えてください

佐多岬...本土最南端の一級地磯。誰もが認める釣りポイントです!

Q4:休みの日は何をしていますか?

魚釣りです! 60cmオナガ、20kgクエ、1mヒラマサ、卒業までに釣りきります! 全国の釣り師かかってこい!

1日の流れ

- 7:45 ● 起床、朝食、授業準備
- 8:30 ● 授業
- 11:40 ● 授業
- 12:40 ● 昼食
- 16:00 ● 課題
- 18:00 ● アルバイト
- 23:30 ● 帰宅
- 25:00 ● 就寝

1カ月の生活費

家賃.....	40,000円
光熱水費.....	10,000円
交通費.....	5,000円
日用品.....	3,000円
食費.....	20,000円
<b>計.....</b>	<b>約7万8000円</b>



キャンパス内には、学生・教職員の健康の保持・増進を図るための施設として「保健管理センター」があるほか、福利厚生に資するため食堂、売店、理・美容室、ATMなどがあります。  
また、学生の憩いの場として「学生ラウンジ」を設け、学生相互のコミュニケーション等に利用されています。



## 保健管理センター

保健管理センターは、学生及び教職員の保健管理に関する専門的業務を行い、心身の健康の保持増進を図るための施設です。ここでは、医師及び保健師が在室し、学内で発生したケガ等に対する応急処置、健康及び精神衛生に関する相談・助言並びに保健指導のほか、定期健康診断等も行っています。また、リハビリテーションに必要な機器も備えてあり、リハビリを行うこともできるほか、心理カウンセリングを受けることもできます。



## 学生食堂

食堂は明るく開放感があり、多くの学生が利用します。朝食はバイキング方式で朝練後の学生や授業に向かう学生でにぎわいます。また、昼食はアラカルト方式になっており、お好みのメニューを選ぶことができます。このほか、ランチバイキングやカレーフェアといったイベントも企画しています。



学生ラウンジ 売店 理・美容室 ATM 合宿研修所 ロッカー室

## 学費

入学科等(令和5年度)

区分	金額	納入時期
入学科	282,000円	入学時
授業料	前期	267,900円
	後期	267,900円
その他経費(各種保険料等)	84,500円	入学時

## 学費の免除

### 1. 高等教育の修学支援新制度

令和2年度から、住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯の学生向けに、授業料・入学科の減免に、給付型奨学金の支給をセットにした新制度が開始されました。申込については、高等学校等での予約採用のほか、入学後の在学採用によっても申し込むことができます(新制度の非対象者や大学院生には、大学独自の入学料免除・授業料免除制度があります)。

### 2. 入学料特別免除

入学前の競技成績(大学院の入試成績)の特に優れた者に対し実施します。SS入学者は全員、学校推薦型選抜入学者は競技成績により選考(申請不要)。

### 3. 授業料特別免除

在学中の競技成績又は学業成績の特に優れた者に対し実施します。

## 傷害保険

教育研究活動中の不慮の災害事故の補償や、課外活動中・往復中の事故の補償のほか、他人への賠償等のために、次のような各種傷害保険を準備しています。

<b>学生教育研究災害傷害保険</b>	保険料：3,300円(4年間) 1,750円(2年間)
<b>学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険</b>	保険料：1,360円(4年間) 680円(2年間)
学生が体育実技や実験実習等の正課の授業中、学校行事、課外活動中等、教育研究活動中の事故や通学中等の事故によって被った傷害に対して、補償する制度。本学では、学生が安心して学業に励むことができるように入学期に全員加入していただいています。	
<b>スポーツ安全保険</b>	保険料：7,400円(4年間) 3,700円(2年間)
課外活動団体等でスポーツ活動、指導活動等を行う者がその活動中や往復中に生じた事故によって傷害を被った場合や他人にケガをさせたり、他人の物を壊したりして損害賠償責任を負った場合、補償する制度。本学では、学生が安心して課外活動ができるように入学期に全員加入していただいています。	
<b>学生総合補償プラン</b>	保険料(4年間) 一人暮らしA_57,790円 自宅学生D_49,860円 一人暮らしB_49,990円 自宅学生E_42,060円 一人暮らしC_44,850円 自宅学生F_36,920円
<b>学研災付帯学生生活総合保険</b>	保険料(4年間) 自宅学生A_56,610円 一人暮らしD_64,190円 自宅学生B_41,220円 一人暮らしE_48,800円 自宅学生C_36,790円 一人暮らしF_44,370円
教育研究活動中のみならず日常生活で生じたさまざまな事故に対して、総合補償する制度。損害賠償制度や学費・育英費用にも対応しており、加入は、任意となっています。	

※令和6年4月現在

## 経済支援

### 鹿屋体育大学修学支援基金

寄付金及びその運用により構成される「鹿屋体育大学修学支援基金」を創設し、経済的理由により修学が困難な学生の支援を行っています。

- ① 授業料、入学科又は寄宿料の全部又は一部を免除する事業
- ② 学資金を支給する事業
- ③ 学生の留学に係る費用を負担する事業等

### 特別奨学金(本学独自の奨学金)

学資負担者の死亡・失職等の理由により、経済的に著しく困窮し、かつ修学態度が良好である学生に対して、「特別奨学金(20万円)」を給付します。

### 日本学生支援機構

#### ① 給付奨学金

高等教育の修学支援新制度のひとつとして、人物・学業ともに優れ、経済的な理由により著しく就学困難と認められる者に給付される、返還の必要のない奨学金です。

#### ② 貸与奨学金(第一種：無利子、第二種：有利子)

人物・学業ともに優れ、経済的な理由により著しく就学困難と認められる者に貸与されます。

#### ③ 入学時特別増額貸与奨学金(有利子)

日本政策金融公庫の教育ローンを低所得を理由に受けられなかった世帯向け。人的保証制度に代わる機関保証制度により、保証人がいない場合でも一定の保証料を支払うことにより奨学金を貸与されることがあります。

### 鹿屋体育大学 日本学生支援機構奨学生数一覧

学部							
	学生数 a	一種	二種	併用 (一種+二種) 内数	貸与 人数 b	貸与 比率 b/a	給付 奨学金 受給者
4年生	211	42	60	16	86	41%	29
3年生	201	50	56	14	92	46%	29
2年生	184	55	44	16	83	45%	27
1年生	185	54	46	19	81	44%	22
合計	781	201	206	65	342	44%	107
大学院							
	学生数 c	一種	二種	併用 (一種+二種) 内数	貸与 人数 d	貸与 比率 d/c	
修士課程	43	14	4	4	14	33%	
博士課程	38	5	1	1	5	13%	
合計	81	19	5	5	19	23%	

注) 地方公共団体や民間の育英奨学事業団体等の奨学金もあります。

本学は、下の地図に示されている6カ国・地域の10大学と大学間交流協定を結んでいます。このうち、上海体育大学(中国)、韓国体育大学校(韓国)、国立体育大学(台湾)、天津体育学院(中国)の4大学とは学生交流(交換留学)を行っています。交換留学生は学内選考を経て決定されます。留学期間は1年以内で、1大学当たり2名までを派遣しています。

交換留学においては、協定校で取得した単位を本学の単位として認定するための単位認定制度があります(ただし、協定校で取得した単位すべてが必ずしも本学の単位として認定されるわけではありません)。

その他、「スポーツ・言語・文化」の3本柱を有機的に結び付けた海外短期研修を、英語圏にて2週間程度実施しています。

外国人留学生在籍状況 (令和6年5月1日現在) 単位:人

国・地域	学生区分別内訳					計
	大学院生	学部学生	特別聴講学生	研究生	科目等履修生・聴講生	
中国	4	2	1	2	1	10
台湾	1	0	0	0	0	1
計	5	2	1	2	1	11

※「特別聴講学生」は、交換留学制度により交流協定大学から本学へ留学している学生です。

大学間交流協定状況 (令和6年5月1日現在)



留学生とポッチャをしよう!

## 国際交流の取組紹介

令和5年6月8日に、留学生と日本人学生の交流イベント「留学生とポッチャをしよう!」を実施しました。イベントでは、まず参加者による自己紹介を行い、ルールの説明をした後、4チーム総当たり戦で競い合いました。参加者は、スピンをかけてより精度の高い球を投げる工夫をしたり、戦術をチームで周到に練ったり、時には床の思わぬ勾配に苦戦したりと競技を存分に楽しんでいる様子がみられました。参加者同士の活発なコミュニケーションも自然と生まれ、競技としても大変盛り上がるイベントとなりました。

## 留学生からのメッセージ

鹿屋体育大学での学校生活は2年目に入りました。スポーツや学業に専念したい人は是非、鹿屋体育大学に来てください。

運動生理学やスポーツ心理学といったスポーツに特化した講義はもちろん、将来のキャリアについて考えさせてくれるプログラムも充実しています。もともと将来に対して不安だった私は、本学の講義や課外活動の中で先生方からご指導を受け、自分の研究したいことや将来やりたいことの方向性が明瞭になりました。

少しでもスポーツに興味を持っている人は、鹿屋体育大学を視野に入れてはいかがでしょうか。

## 馬 騁軒 Ma Chengxuan

課程・学年: 体育学部スポーツ総合課程2年  
通学について: 大学の学生寮に住んでいるので歩いて3分

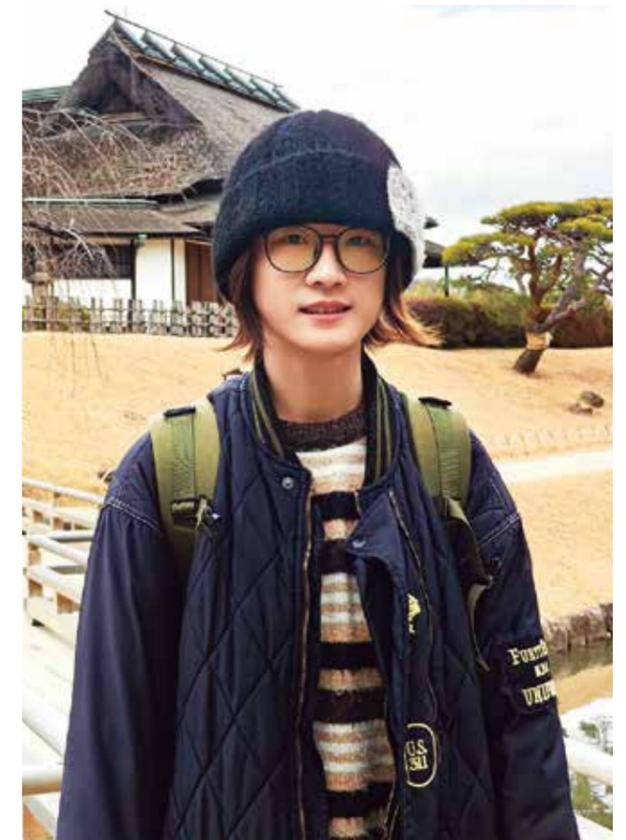


## 留学生からのメッセージ

2022年10月から、海の近くにあるこの鹿屋体育大学で留学しています。自然の豊かさを毎日エンジョイしながら、言語の壁を乗り越え、異なるバックグラウンドを持つ人々と交流する中で、思考の柔軟性とコミュニケーション能力が向上しました。また、新しい環境での自己認識力も深まり、生活だけではなく研究上の困難に直面しても挫けずに解決策を見つける強さも身につけられます。鹿屋体育大学での留学は、単なる学問だけでなく、人間的な成長と多面的な視点も養うことのできる素晴らしい機会です。

## 程 文静 Cheng Wenjing

課程・学年: 大学院体育学研究科博士後期課程2年  
通学について: 車で5分



## 入学者選抜実施結果

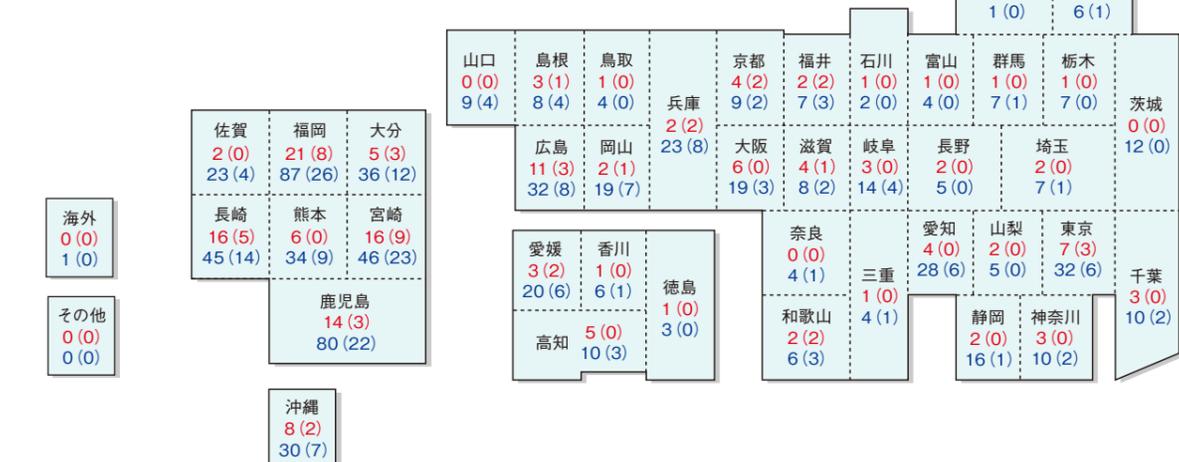
体育学部 ( )は女子で内数

単位：名

入試区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者	
総合型選抜 (SS)入試	スポーツ総合	10	8 (2)	※8 (2)	8 (2)	8 (2)
	武 道	5	3 (3)	※3 (3)	3 (3)	3 (3)
	計	15	11 (5)	※11 (5)	11 (5)	11 (5)
学校推薦型選抜	スポーツ総合	50	70 (25)	70 (25)	51 (17)	51 (17)
	武 道	20	25 (9)	25 (9)	22 (9)	22 (9)
	計	70	95 (34)	95 (34)	73 (26)	73 (26)
一般選抜	スポーツ総合	60	187 (33)	179 (31)	75 (13)	69 (13)
	武 道	25	32 (7)	31 (7)	29 (6)	24 (5)
	計	85	219 (40)	210 (38)	104 (19)	93 (18)
特別選抜 (帰国生徒)	スポーツ総合	若干人	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	武 道	若干人	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	計	-	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
特別選抜 (社会人)	スポーツ総合	若干人	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)
	武 道	若干人	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	計	-	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)
私費外国人留学生入試	スポーツ総合	若干人	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	武 道	若干人	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	計	-	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合 計	スポーツ総合	120	267 (60)	258 (58)	135 (32)	128 (32)
	武 道	50	60 (19)	59 (19)	54 (18)	49 (17)
	計	170	327 (79)	317 (77)	189 (50)	177 (49)

※総合型選抜(SS)入試の受験者数は、第2次選考の受験者数を示す。

入試区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者	
第3年次編入学	スポーツ総合	20	25 (4)	25 (4)	20 (2)	19 (2)
	武 道		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合 計	20	25 (4)	25 (4)	20 (2)	19 (2)	



令和6年度  
出身地別入学者数  
(出身高等学校等所在地による都道府県内訳)  
合計 **177 (49)**  
(第3年次編入学を除く)  
※( )内は女子で内数

令和6年度  
出身地別在学者数  
(出身高等学校等所在地による都道府県内訳)  
合計 **768 (202)**  
(令和6年4月現在在籍者全員)  
※( )内は女子で内数

### ■ 大学説明会 (対面型・オンライン型)

- 第1回 [対面] | 令和6年 **7月13日** (土) 13:00~16:25
- 第2回 [対面] | 令和6年 **10月13日** (日) 13:00~16:25
- 第3回 [オンライン] | 令和7年 **1月26日** (日) 13:00~16:00

- ①大学の説明 (教育、大学生活、就職など)
- ②入試の説明
- ③在学生からのアドバイス
- ④キャンパスツアー (実習体験あり)
- ⑤個別相談
- ⑥課外活動 (部活動) 見学 [自由参加]
- ⑦学食体験 [自由参加]



本学の特色や教育・研究の内容について理解を深めてもらうとともに、施設見学等により、進路選択の参考としてもらうために次のとおり実施します。受験生、保護者、高校の先生方など多数の参加をお待ちしています。

### ■ 体験授業

本学の教育・研究を少しでも知っていただくために、高校生受験希望者 (保護者を含む) を対象に次の通り体験授業を企画いたしました。多数の参加をお待ちしています。

実施日 | 令和6年 **7月14日** (日)



### ■ 出張オープンキャンパス



本学アドミッションセンター教員や入試に精通した職員が日本各地へ出張し、大学についてご説明いたします。入試や学びについて知りたいことなどが聞けるチャンス! 保護者・先生も大歓迎です。詳しくは本学ホームページをご確認ください。

### 大学ホームページ (受験生の皆様へ)

詳細については、本学ホームページをご覧ください。



鹿屋体育大学のホームページを開設しています。学部・大学院の詳しい内容やキャンパスライフ、募集要項や過去問などの入試情報をお知らせします。





# 学長メッセージ

鹿屋体育大学は、国立唯一の体育大学として、令和3年度に開学40周年を迎えました。そして、令和4年度には、未来に向けた鹿屋体育大学の挑戦として、西暦2050年をターゲットイヤーとする長期ビジョンNIFS NEXT30を策定しました。NIFS NEXT30では、本学が将来にわたり養成を目指す人材像として、A.C.E. Kanoya【活気ある、独創的な、精鋭】をスローガンに掲げ、「先導的かつ即戦力となる人材」の育成を基盤に、「スポーツ界のオピニオンリーダー」および「国際大会で活躍するアスリート」の輩出を目標としています。

近年のスポーツ界における情報通信技術の活用は、アスリート支援の高度化および専門化を加速し、またトレーニングやコーチング、あるいは個人やチームの戦術および戦略の決定や健康づくりを目的とした運動プログラムの実践には、様々な科学技術が関与しています。しかし、その一方で、情報通信技術の著しい発達と普及は、科学的エビデンスの有無に関係なく、スポーツや健康に関連する様々な情報が、社会に溢れかえるという状況を生み出していることも事実です。そのような状況下において、スポーツや武道の健全な発展

のためには、科学的に裏付けられた理論と方法に基づく、指導や普及が必要不可欠です。

大学でのスポーツ活動や学びの道は、決して平坦なものではありません。日々のトレーニングや稽古の過程において、様々な身体的、心理的な課題に遭遇し、試行錯誤を繰り返しながら、課題解決に向けた努力を続けることが求められます。しかし、それは課題が生じる背景を論理的に推理し、実践することを通して課題解決の手段を探索しつつ、かつ具体化する能力を磨く機会になるはずで、そのような実践を通しての課題解決に向けた試行錯誤は、いわば科学研究のプロセスそのものに他なりません。大学生活におけるそれら一連の試行錯誤の繰り返しは、経験知だけではなく科学的エビデンスに基づく、スポーツや武道の指導および普及を担う者にふさわしい、資質と実践力の修得につながります。そして本学は、そのプロセスをより充実した形で実現できる、カリキュラムと指導スタッフおよび設備を有しています。

自然あふれる大隅鹿屋の地で、心身ともに充実した大学生活を送り、A.C.E. Kanoyaを目指してみませんか。

鹿屋体育大学長 **金久 博昭**

# NIFS KANNOYA TOPICS

## A.C.E. KANOYAを 目指そうプロジェクト

本学では、「NIFS NEXT30」という長期ビジョンを策定し、スポーツの各領域で、先導的な役割を担う大学としての使命として、4つのミッションの達成を目指しています。

このうち、教育・学習支援のミッションとして、A.C.E. KANOYAを目指すプロジェクトに取り組んでいます。活気ある (Active) 独創的な (Creative) 精鋭 (Elites) の頭文字をとったプロジェクトでは、A.C.E.KANOYAを目指す学生への支援を進め、全学をあげて“学生のやる気”を支援しています。

令和5年度からは、本学における学業及び課外活動の成果の両方が優れている学生を「A.C.E.KANOYA」の資質・能力を兼ね備えた者としてみなし、A.C.E.KANOYA賞として表彰する制度を始めました。

## 地域貢献・社会貢献

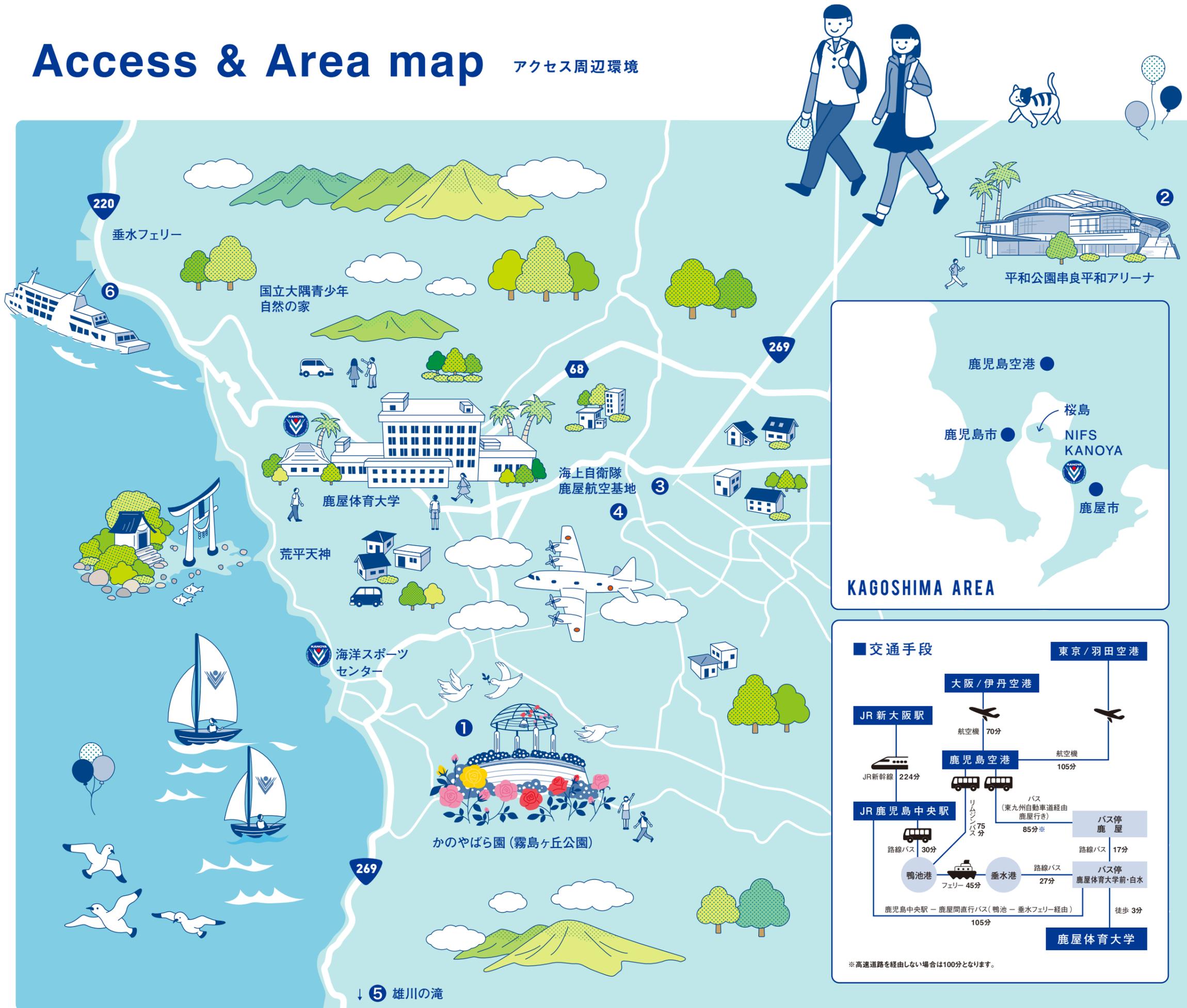
本学では、大学のもつ人的・知的資源、施設・設備等を生かし、様々な地域貢献・社会連携等の取組を行っています。学生が主体的に関わるものも多く、貴重な学びの場にもなっています。

また、大学スポーツを通じて、鹿屋市をはじめとした地域との交流の輪を広げ、地域活性化に寄与する取組であるBlue Winds事業として、大学スポーツの観戦・応援イベント(カレッジスポーツデー)やスポーツをカタルガ(語るスポーツ人材育成プロジェクト)等の取組を実施しています。



- 昭和56年10月1日 - 鹿屋体育大学設置
- 昭和59年4月1日 - 学生受入れ
- 昭和60年4月1日 - 外国語教育センター設置
- 昭和62年4月1日 - 海洋スポーツセンター設置
- 昭和63年4月1日 - 大学院体育学研究科体育学専攻(修士課程)設置
- 昭和63年5月25日 - 保健管理センター設置
- 平成5年10月1日 - 開講10周年記念式典挙行(開学12周年、学生受入れ後10回目の開学記念日)
- 平成6年5月20日 - スポーツトレーニング教育研究センター設置
- 平成10年12月1日 - スポーツ情報センター設置
- 平成13年4月1日 - 生涯スポーツ実践センター設置
- 平成13年9月30日 - 開学20周年記念式典挙行
- 平成15年4月1日 - アドミッションセンター設置
- 平成15年4月1日 - 3学期制から2学期制へ移行。  
学部の7講座制から3系制に移行
- 平成16年4月1日 - 国立大学法人鹿屋体育大学設立  
大学院体育学研究科体育学専攻(博士後期課程)設置
- 平成18年4月1日 - 体育・スポーツ課程をスポーツ総合課程に名称変更
- 平成19年4月1日 - 大学院体育学研究科(博士後期課程)の定員2名増
- 平成20年4月1日 - 体育学部第3年次編入学の定員10名増
- 平成21年8月1日 - 東京サテライトキャンパス開設
- 平成23年4月1日 - 外国語教育センターを国際交流センターに名称変更
- 平成23年9月24日 - 開学30周年記念式典挙行
- 平成27年3月 - スポーツパフォーマンス研究棟竣工
- 平成28年4月1日 - 筑波大学との共同専攻設置  
・スポーツ国際開発学共同専攻(修士課程)  
・大学体育スポーツ高度化共同専攻(3年制博士課程)
- 平成30年4月1日 - SPORTECスポーツパフォーマンス研究センター設置
- 令和3年6月1日 - キャリア形成支援センター設置
- 令和3年9月25日 - 開学40周年記念式典挙行
- 令和3年12月31日 - 東京サテライトキャンパス廃止
- 令和4年10月 - 鹿屋体育大学ビジョン「NIFS NEXT30」策定
- 令和5年1月1日 - スポーツイノベーション推進機構設置
- 令和5年3月31日 - 3つのセンターの機能を推進機構の3部門へ移管  
・スポーツトレーニング教育研究センター  
↳ [スポーツサイエンス部門]  
・スポーツパフォーマンス研究センター  
↳ [スポーツパフォーマンス・コーチング部門]  
・生涯スポーツ実践センター  
↳ [ヘルス・スポーツプロモーション部門]

# Access & Area map アクセス周辺環境



## ① かのやばら園

8haの広大な敷地に3万5千株のバラが植えられた日本最大級を誇る「かのやばら園」。鹿屋オリジナルのバラ「プリンセスかのや」をはじめ、春のシーズンには、たくさんのバラが咲き誇ります。



## ② 平和公園串良平和アリーナ

清走路跡の2本の直線道路が、桜の名所としても知られている平和公園にあるアリーナ。2023年10月かごしま国体では成年女子バレーボールの試合が行われる予定です。



## ③ 仲町・京町エリア

鹿屋市中心市街地は美味しい、楽しいがいっぱい。レトロな雰囲気のお店や鹿屋の特産物、名物を味わえるお店が数多く並びます。



## ④ 神徳稲荷神社

珍しいガラスの鳥居と連なる赤い鳥居が印象的な神社。静かで落ち着いた雰囲気でお詣りやお参りにぴったりです。



## ⑤ 雄川の滝

近年話題になった癒しスポット。1.2kmの遊歩道を進むと大パノラマが広がり、エメラルドグリーンな滝つぼは美しく神秘的です。



## ⑥ 道の駅たるみずはまびら

垂水港から車で約5分の場所にある道の駅。地域の野菜や特産品を販売するマルシェや錦江湾と桜島を一望できるカフェやレストランがあります。

